

注意報

4病第20号
令和4年7月27日

関係各位

京都府病虫害防除所長
(公印省略)

病虫害発生予察情報について

下記のとおり発表しましたので送付します。

病虫害発生予察注意報第2号

作物名 水稻
病虫害名 いもち病(穂いもち)

- 1 発生地域 府内全域
- 2 発生量 平年比多い
- 3 防除時期 穂ばらみ期～穂揃期
- 4 注意報発令の根拠

(1) 7月中旬に行った巡回調査の結果、葉いもちの発生は平年比やや多い(山城、中丹：平年比やや多い、南丹：平年並、丹後：平年比多い)(表1)。

表1 葉いもち巡回調査結果(7月第3～4半旬)

	項目	本年	平年値
山城	発生ほ場率(%)	33.3	20.0
	発病株率(%)	6.0	3.7
	発病度	1.5	1.5
南丹	発生ほ場率(%)	44.4	22.2
	発病株率(%)	14.7	11.3
	発病度	3.7	3.4
中丹	発生ほ場率(%)	33.3	18.3
	発病株率(%)	10.7	4.3
	発病度	2.7	1.2
丹後	発生ほ場率(%)	22.2	7.8
	発病株率(%)	10.7	1.4
	発病度	2.7	0.4
京都府	発生ほ場率(%)	33.3	16.3
	発病株率(%)	10.9	5.4
	発病度	2.7	1.7

- (2) 一部ほ場では、上位葉に進展型病斑が認められることから、今後の天候によっては穂いもちへの感染が懸念される。
- (3) 移植時の箱施用薬剤の効果が低下する時期となっている。
- (4) 7月21日発表の近畿地方1カ月予報では、向こう1カ月の気温は平年比高く、降水量、日照時間はほぼ平年並と予想されている。

(5) いもち病発生予察システム「BLASTAM」によると、7月13日から23日にかけて広い範囲で感染好適条件、準好適条件が記録されている (表2)。

表2 いもち病発生予察システム BLASTAM(アメダス)判定結果

発生指標 ●：好適条件 1：準好適条件1 3：準好適条件3 ?：判定不能
2：準好適条件2 4：準好適条件4 -：好適条件なし

令4年(2022年)		7月																															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
京都府	間人	-	?	?	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	宮津	-	?	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	舞鶴	-	?	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	福知山	-	?	?	?	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	美山	-	?	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	園部	-	?	-	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	京都	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	京田辺	-	-	?	?	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

5 防除上の留意事項

- (1) 上位葉へ進展した葉いもちの病斑は、穂いもちの重要な伝染源となる。
- (2) コシヒカリ、ヒノヒカリ、祝など発病しやすい品種や、すでに葉いもちが多発している田、山間部では特に注意し、防除適期に薬剤防除を実施する。
- (3) 出穂後曇雨天が続く場合には、傾穂期前後にも防除を行う。特に枝梗は遅くまで菌の侵入を受けるので、枝梗いもちの発生に注意する。
- (4) 葉いもちの発生が多い場合は、治療効果がある薬剤（カスガマイシン剤：商品名 カスミン剤等、フェリムゾン・フサライド剤：商品名 ブラシン剤等）で防除する。
- (5) 防除の際には、周辺ほ場に農薬が飛散しないよう十分に注意する。
- (6) 特別栽培米に取り組んでおられる方は、農薬を使用する前に、普及センターや農協に相談してください。
- (7) 農薬の選択に当たっては普及センター、農協等と相談し、使用時期（収穫前日数）や使用回数等の使用基準を遵守して適正に使用する。なお、最新の農薬情報は農林水産省ホームページの「農薬コーナー」の「農薬情報」を参照のこと。

(<http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/index.html>)